



詳細はこちら

リソースナースとは

日々発生する患者や家族を取り巻く問題に対し、問題解決を目指すため専門知識や技術で支援する役割の看護師のことです。

当院では、看護の質の向上をめざし、リソース(資源)として院内職員より活用されるため、認定看護師を中心に平成 25 年より活動を開始いたしました。現在は院内だけでなく、院外の地域の皆様に活用をしていただけるように幅広い活動を心がけています。

リソースナースのシンボルマーク



Region【地域】

Relation【連携】

Resource【資源】

の 3 つをイメージし「三つ葉」ロゴマークとしました。

院内だけでなく、地域と連携したリソースを目指します。

2025年度リソースナースのご紹介

認定看護管理者 原崎礼子 古賀真由美 毛利総代

伊藤裕子 佐々木由恵

認定看護管理者は、看護サービスの質保証、改善を進めていくトップマネジメントの役割を担っています。当院には 5 名の認定看護管理者がおります。其々の立場を通して、患者・家族・地域住民、介護・福祉・医療従事者の方々との交流を深め、地域の組織間の連携を図り、地域全体の医療・看護の質の向上に努めます。



感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師

江崎 祐子

感染症を発症した患者さんに対しよりよいケアを行い重症化しないように、また隔離などで患者さんが不利益を被ることがないように患者さんへのケアを行っています。ICTや感染リンクナースと協同し活動しています。私の使命は、院内感染から患者さん、家族の方々、医療者を守り、地域の方々の健康管理へ貢献する事です。巡回やサーベイランス、研修会を院内や地域の方へ向けて行っています。特に「感染症に強い地域づくり」を目指し活動を行っています。



皮膚排泄ケア認定看護師

大北美紀

皮膚・排泄ケア認定看護師の役割は、特に、当院ではフットケアに取り組んでいます。「足」に興味をもってもらい、自分の足でいつまで元気に歩くことができるように、足を守るためのケアや処置を行い、その人らしく生活できるように支援しています。



老人看護専門看護師

田中勝

老人看護専門看護師として、高齢者の身体、心の老化とせん妄や低栄養などに対する早期介入、早期回復や倫理問題への介入を行うことで、高齢者を一人の人として包括的に捉え、老人看護ケアの質の保証に努める活動を行っています。また、高齢者や家族の QOL の向上に貢献できるよう支援を行います。



慢性心不全看護認定看護師

本山公子

慢性心不全認定看護師の役割は、患者さん・家族に心不全について理解してもらい心不全の悪化を予防することです。心不全とは『心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気』と定義されています。まずは心不全を予防できるように、心不全の状態になってしまった場合は悪化を防ぐために生活調整やセルフケア支援を行います。「患者さんの気持ちに寄り添いながら、継続できる生活指導」を目指して活動を行っています。





がん化学療法看護認定看護師

田代明美

がん化学療法看護認定看護師の役割は、がん化学療法が「確実・安全・安楽」に行われるように活動することです。患者さんの不安な気持ちに寄り添い、できる限り副作用を予防し、症状マネジメントができるように支援します。



認知症看護認定看護師

中島純子

認知症看護認定看護師は認知症の方のその人らしさ、生命、生活の質、尊厳を重視したケアを実践することに重きを置いて活動しています。認知症の方とその周囲がその人らしい生活をできる限り継続できるような支援を行います。



リソースナースへのご相談



日々のケアで困っていることや、悩んでいることを、地域の皆様と共有し、改善できるようにリソースナースを活用していただけたらと思い、相談活動を行っております。ご相談などがある場合は、FAX またはお電話でご連絡ください。

①下記 FAX 用紙に必要事項を記載後、FAX してください。

0942-22-6533 看護部宛て

②後日、その分野のリソースナースより、ご連絡致します。

【リソースナース相談シート】



久留米大学医療センターのリソースナースへご相談がある場合は、下記シートに記載いただき、FAX で送信ください。

＜久留米大学医療センター 看護部 FAX0942-22-6533＞

後日、ご連絡させていただきます。

ご施設名	
ご所属	
ご氏名	
ご連絡先	電話 — — E - mail @
ご相談分野	該当分野に○をつけてください 看護管理・感染管理・がん化学療法・慢性心不全 皮膚排泄ケア・認知症 老年・その他（ ）
ご相談内容	
その他	その他に何かございましたらお書きください。